

大地のめぐみを未来へつなぐ

JAIわて平泉 広報誌

KOSHERU



こしえる

2025. **6** 水無月 No.136



特集

第11回通常総代会

特集 第11回通常総代会



農業・JAを取り巻く環境は、加速する高齢化・人口減少による農業の担い手不足、耕作放棄地の増加が続いている状況に加え、燃料や肥料・飼料など農業資材の価格高騰で生産現場では大変な厳しさが続いています。

令和6年度は、第4次中期経営計画の中間年度で、重点施策の実現を目指す取り組みができました。

佐藤一則組合長は総代会にあたり「食料安全保障の確保と強化の重要性が増している。ウクライナ情勢などによる世界的なインフレにより、生産資材の価格高騰の上、異常な猛暑で栽培管理が大変な年が続く、農業経営の困難さがさらに強まっている。JA事業では、米の集荷競争が激化し、JAへの米の集荷量が減少した他、満期（信託期間



あいさつする佐藤組合長

JAは第11回通常総代会を5月23日、一関文化センター大ホールで開催しました。令和7年度は、第4次中期経営計画実践の最終年度として、改めて協同組合の価値と存在意義を見つめ直し、JAがこれまで果たし、支えてきた地域農業、地域社会での機能と役割を再認識しながら、第4次中期経営計画で掲げた最重要施策「農家組合員の所得増大と農業生産の拡大」、「地域の活性化と結びつきの強化」、「組合員に評価される組合経営」を図ることを狙いとし、さらなる経営基盤強化に向けた計画の実現に努めます。そして、新時代に対応しながら、地域農業を次世代にしっかりと引き継いでいくために、食料の安定供給、地域農業・農村の保全維持、JA経営基盤の確立に取り組んでまいります。

満了)まで保有しても収益が見込めない一部の有価証券(受益証券)をリスクを先延ばししない考えから売却(中途解約)したため事業損失が発生した。これからも、地域、組合員のため、自己改革に取り組み、JA本来の目的である農業振興、地域振興を中心とした魅力ある総合事業の展開により安定した経営基盤の確立を目指していく」とあいさつで述べました。

花鳥風月

JA管内の地域行事や四季の風景を紹介



写真提供：松澤神社

松澤神社のアジサイ

一関市千厩町に鎮座する松澤神社は、「あじさい神社」としても親しまれています。地域の人たちが植えた約1200株のアジサイが、6月ごろから見頃を迎えます。石の階段の両側に、青や紫、白などのアジサイが咲き誇り、石段の上からは素敵な風景が広がります。

金山一揆の結集地としても有名な松澤神社の境内には、当時をしのぶ記念塔があり、歴史と自然の味わいを同時に感じることができます。

今月の表紙



いわぶち あき
大原小学校1年

なかよし
Kid's

とりはた
鳥畑あかりちゃん(6)
大原小学校1年

だいすきなひと



みのり
姉の穂ちゃん(8)と珠絵ちゃん(13)。お絵描きや散歩をして仲良く遊んでいます。

体育で、リレーの練習を頑張っているあかりちゃん。大きくなったら、警察官になることが夢です。

算数で、足し算を頑張っている愛来ちゃん。大きくなったら、ケーキ屋さんになることが夢です。

もくじ

花鳥風月	2
「松澤神社のアジサイ」	2
特集	
第11回通常総代会	3
エリアニュース	
「促成キュウリ出荷始まる」他	7
こしえるびと	
尾形元希さん(千厩町小梨)	10
宮農セレクト	
「一関地方集落営農法人化相談会」他	12
発信!情報ぶらざ	
・あぐりジャーナル 他	14
・移動金融店舗車	
『このみん号』運行スケジュール	15
INFORMATIONほつLINE	
「JAバンク若手 サマーキャンペーン2025」他	16
旬彩の恵み	
・あなたもチャレンジ!家庭菜園	
「芽キャベツ」他	18
もぐもぐ	
JA園芸課開催「園芸だよ!全員集合」より③	
長期間、安定した収量・収益を確保したい方にお薦めのピーマン	20

2025
6
No.136

FMあすも JA番組
「そ〜じゃ*い〜じゃ」
毎週金曜日
お昼12時40分〜 絶賛放送中!



マイナビ2026

マイナビでエントリー受付中

JAいわて平泉の採用情報です。気軽にご覧ください。



報告事項

「ＪＡバンク基本方針」の変更

決議された議案

総代数520人、出席総代数467人（本人出席200人、委任状出席0人、議決権行使書面提出267人）

- 第1号議案 定款の一部変更
- 第2号議案 令和6年度事業報告及び剰余金処分案の承認
（報告）令和6年度貸借対照表、損益計算書、注記表及び附属明細書
- 第3号議案 令和7年度事業計画の設定
- 第4号議案 令和7年度経費の賦課及び徴収方法の決定
- 第5号議案 令和7年度理事に支払う報酬の額の決定
- 第6号議案 令和7年度監事に支払う報酬の額の決定

附帯決議

この通常総代会において決議した事項で、行政庁の指示等により修正変更を必要とするときは、決議の趣旨に反しない範囲において、その取扱いを理事会に一任することの決議を求めます。

令和6年度事業の成果

剰余金処分の概要		収支の状況		資産の状況	
		(単位：千円)		(単位：千円)	
1. 当期末処分剰余金	35,040,637	事業総利益	1,936,425	資産の部合計	157,133,893
2. 任意積立金取崩額	1,651,648	事業管理費	2,072,886	負債の部合計	152,079,530
(1) 固定資産圧縮積立金	1,651,648	事業損失	136,461	純資産の部合計	5,054,362
計	36,692,285	当期損失金	90,231		
3. 次期繰越剰余金	36,692,285				
		単体自己資本比率	12.64%	※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示していますので、合計金額はその内訳金額の合計と必ずしも一致するものではありません。	
		不良債権比率	1.64%		

主な質問と意見要望

令和6年度は9000万円を超す赤字を出した。これは大変なことである。

日本では17年間利息がない状態でしたが、昨年から徐々に利息が付くようになり、かつての状況に戻りつつあります。有価証券では、これまで安定した運用益を上げ、ＪＡの経営にも貢献してきましたが、評価損が拡大し、回復が見込めない一部の有価証券（受益証券）を売却（中途解約）したため赤字となりました。組合員の皆さまには、ご迷惑、ご心配をおかけしないよう努めてまいります。

組合員あつてのわれわれＪＡ組織だが、支店の統廃合などで組合員の利便性が無くなっていると思うがどう考えるか。また、組合員座談会を開催しても、職員が決められた時間内にマニュアル通りの説明をするだけだ。以前は、行政やＪＡ理事が来て、ＪＡの現状報告、組合員からの要望を聞く時間があったが今は無い。これではますます組合離れにつながる。



活発な意見が交わされました

経営状況や日本の経済状況から鑑みて、ＪＡも時代とともに変わっていかねければならないと考えています。ＪＡは利益を優先する組織ではなく、組合員のための組織であることを、しっかり肝に銘じて可能な限り対処していきたいと思っています。地域の座談会には積極的に参加していただき、ご意見をいただきたいと思います。



議長を務めた佐藤克朗氏と村上政一氏

今年の米の買い入れ額を、最低保証価格60円当たり23000円とした算出根拠は何か。消費者のことも考えて設定した額なのか。

全農いわてと協議した中で、今回概算金が決する前に最低保証価格として提示をいただきました。現在の市況や生産費を考慮した中で、この価格が適正ということで設定されています。

須川牧場を来年の3月に閉鎖すると説明があったが、計画では、公共牧場の利用促進を図るとともに農家への粗飼料供給を行うとある。過去に室根高原牧場で冬場の餌がなくなり、須川牧場のものを運んだため、地元の生産者にローサルイレージが供給されなかったことがあるが、予定通り須川牧場は閉めるのか。粗飼料の供給はどうなるのか。

一関地域の公共牧場のあり方について行政機関と検討しています。ＪＡグループで持続可能な経営基盤を作ること、当ＪＡでも各種事業の収支均衡を図るべく取り組んでいます。須川牧場については、合併以来赤字である他、職員の確保ができない状況もあり、健全な牧場経営ができないと判断し、令和8年3月の閉鎖に向けて、部会員や利用者の皆さまには今年3月に説明をしています。ロールサルイレージについては、室根高原牧野での粗飼料確保に向けて、草地更新を進める予定です。

限定米の農業の使用回数について、東部地区と西部地区とで使用回数が異なっているが、どうなっているのか。また、今後統一しないのか。

米の防除暦については、カメムシ防除の回数が現状異なっています。今後、統一の方向で協議を進めていきます。

米の集荷について、去年はいろいろな業者が高値で買っていくことがあった。ＪＡからは、集荷運賃や手数料などが取られるが、業者では、集荷に関しての手数料は一切ない。この違いは何か。

米の集荷については、業者の優位性を示すための手法の違いだと思われます。ＪＡとしても、集荷方法をいろいろと検討していますが、集荷運賃について努力をしながら、生産者の皆さまの元にいくらかでも多く残るような方法や価格の設定を考えております。

ＪＡが販売している生産資材よりもホームセンターで販売している生産資材の価格が安



提出議案が全て可決されました

いのはなぜか。組合員のためになっていないのではないか。

価格の違いはありますが、良質な生産資材を皆さまに提供するよう進めております。また、大口農家に関しては、担い手直送や大型規格などの工夫をしながら低価格で提供するよう努めております。

園芸センターの収支改善のため、利用料の改定や園芸センターの集約の検討をしているが、農家の所得を上げることにはならないのではないか。

手数料を上げるだけではなく、園芸品目の振興のため、生産技術の向上や販売価格の確保、生産基盤の確保などを図りながら所得向上に取り組んでまいります。

主な要望

- ＪＡの広報誌に米や畜産の共進会や品評会の結果が掲載されているが、リンゴの品評会の結果が掲載されていない。掲載してほしい。
- 農家が生産した米や果樹、野菜、牛の販売価格は安い、それに必要な生産資材が安くない。メーカーに価格交渉し、1円でも安く供給してほしい。

令和7年度事業計画

令和7年度は、第4次中期経営計画実践の最終年度として、営農・生活のあらゆる場面で、組合員、地域の皆さまとともにJAの持てる組織力、結集力、総合力を発揮する中で地域農業・農村の抱える課題の解決を進めながら、地域農業の振興と暮らしやすい地域づくりに向け取り組んでまいります。

1 農業

～農家組合員の所得増大と農業生産の拡大～

消費者の信頼に応え、安全・安心な農畜産物を供給する持続し続けるいわて平泉農業の確立に向け、「黄金の郷づくり」を通じて担い手の育成と組合員の農業所得確保・増大に取り組めます。

2 暮らし

～地域の活性化と結びつきの強化～

食と農を基軸に、総合事業を通じて地域の生活インフラの一翼を担い、地域に根ざした協同組合の確立とくらしの活動の展開で地域との結びつきの強化に取り組めます。

3 経営

～組合員に評価される組合経営～

自ら取り組むJA改革の推進と組合員・地域住民との結びつきを深め、財務基盤の強化と健全な経営基盤の確立で、信頼される協同組合としての存立に取り組めます。

エリアニュース ココ color ソコ color TOPICS



4/30

促成キュウリ 出荷始まる JAきゅうり部会

JA管内の促成キュウリの出荷が始まり、JAの看板の夏秋野菜5品目の流通に向け、先陣を切りました。生産者の本田幸さん（花泉）は、「例年より気温が高く、生育への影響が懸念される。良品をたくさん収穫できるように努めたい」と意気込みました。



出荷されたキュウリを確認するJA職員

4/22

相互研修で品質向上狙う JAトマト部会



トマトの生育と圃場の状況を観察する参加者

半促成トマト相互巡回指導を行いました。生産者の圃場6カ所を巡回し、生育状況を確認しながら今後の管理を指導しました。（株）サカタのタネの赤根勘人さんは「かん

さんは「かん水時は、地温を下げないよう水温やタイミングに注意してほしい」と指導しました。

4/25

挿し芽育苗の注意点確認 JA花き部会りんどう専門部



育苗時の注意点を確認した指導会

リンドウ挿し芽指導会を開きました。6月上旬から始まる定植に向け、参加した生産者は育苗マニュアルを見ながら、親株からの採穂や挿し穂の調整、挿し芽のポイント、育苗管理をする際の注意点などを確認し、良品生産に向けて意識を高めました。

5/14

摘果作業のポイント確認 JA果樹部会りんご専門部



リンゴの生育状況を確認する生産者

リンゴ定例指導会を管内7会場で開催、結実状況や摘果作業のポイントなどを確認しました。一関農業改良普及センターの遠藤歩美、上席農業改良普及員が、各地域の品種ごとの開花状況を報告し、摘果剤の散布時期、病害虫防除について説明しました。

5/9

ドローンで作業を効率化 (農)ファーム滝沢(一関)



ドローンでの散播作業を見守る組合員

作業省力化と労働力軽減を図ろうと、JA全農いわてに業務委託し、ドローンによる水稻の種子湛水直播を行いました。9・6鈔の水田に、鉄コーティングした種子644キを散播しました。ドローンでの散播は今年で3年目。来年以降も面積拡大を予定しています。

組合員等被表彰者

(敬称略)

特別功労者

・退任役員

佐藤 鉦一	藤沢町徳田
阿部 東悦	花泉町老松
後藤 時廣	一関市真柴
遠藤 恭一	千厩町小梨
小野寺 辰也	一関市上日照
小山 晃	千厩町奥玉



・退任農家組合長

小山 敏	大東町沖田
千田 浩	一関市舞川
伊藤 清	一関市巖美町
及川 米元	大東町猿沢
米倉 隆一	川崎町薄衣
松本 松一	一関市赤荻
小岩 暢哉	一関市中央町
小野寺 照夫	大東町猿沢
畠山 憲	藤沢町徳田
佐藤 二郎	一関市舞川
佐藤 三男	一関市巖美町

優良農家組合長 (退任農家組合長)

佐藤 俊弘	一関市舞川
阿部 正廣	一関市萩荘
佐藤 匡宏	一関市巖美町
小山 剛史	大東町沖田
菅原 克弘	一関市滝沢
村上 満	一関市萩荘
千葉 繁年	花泉町涌津
小野寺 敬一	千厩町奥玉
皆上 新雄	千厩町千厩
菅原 隆一	川崎町薄衣
金野 勝夫	大東町中川

小野寺 義廣	一関市萩荘
那須 徳男	大東町摺沢
三浦 孝之	大東町摺沢
鈴木 省一	平泉町平泉
伊藤 作夫	一関市狐禅寺
石川 正喜	一関市弥栄
千葉 勇	一関市萩荘
鈴木 正一	一関市萩荘
阿部 雅弘	一関市萩荘
熊谷 和夫	一関市萩荘
千葉 胤明	川崎町門崎
鈴木 養蔵	東山町長坂
佐藤 一夫	東山町田河津
小山 栄一	室根町矢越

小学生とJAのふれあいイベント「わくわく純情プランター」を、JA西部営農振興センターで開きました。JAの若手職員がミニトマトの植え付け指導やJAについて説明し、お楽しみ抽選会を行いました。イベントは6月と8月にも開催される予定です。

5/17

ミニトマト成長にわくわく



ミニトマトの植え付けを学ぶ小学生



5/8 川崎小学校

5年生17人は、(農)門崎ファーム所有のメダカが生息する田んぼで、ひとめぼれの苗を手植えました。



4/22 龍澤寺こども園 (一関)

年長児34人は、JA一関青年部中里支部と一緒に、こがねもちの種まきをしました。

笑顔でふれあう農業体験



5/15 東山小学校

5年生23人は、千葉健一さん(東山)の指導で、こがねもちの苗を手作業で植えました。



5/9 黄海小学校 (藤沢)

5年生9人は、耕作支援隊や老人クラブの指導で、こがねもちの手植えと機械植えの体験をしました。



5/9 滝沢小学校 (一関)

5年生22人は、JA一関青年部真滝支部の指導で、ひとめぼれの苗を手作業で植えました。



5/19 山目小学校 (一関)

2年生67人は、大住正樹さん(藤沢)の指導で、ミニトマトの育て方を勉強しました。



5/16 赤荻小学校 (一関)

5年生48人は、阿部邦弘さん(一関)の田んぼで、コシヒカリの苗を手作業で植えました。



5/15 厳美小学校 (一関)

5年生15人は、佐藤克徳さん(一関)の田んぼで、手植え体験と機械植えの様子などを見学しました。



広大な牧野でのびのび過ごす牛たち

JAが指定管理を受けている公共牧場の令和7年度開牧式と安全祈願祭を室根高原牧野で行い、管内の畜産振興とシーズン中の安全を祈願しました。那須元一専務は「今年も放牧開始の時期がやってきた。牛と作業従事者の安全を願う」とあいさつしました。

5/1

畜産の振興と安全を願う



稲苗の生育状況を確認する関係者

稲苗育苗巡回を行いました。新規栽培者を中心に、稲苗の生育状況や栽培管理状況、病害の発生状況や田植え日などを確認しました。JA管内では令和7年度、「金色の風」を17経営体で64畝、「銀河のしずく」は45経営体で78畝の作付けを予定しています。

5/1

巡回で稲苗の生育確認 JA金色の風・銀河のしずく栽培研究会



あいさつをする小野寺節子前会長

5/21

笑顔での活動継続を誓う JAハートフル

第9回通常総会を開きました。これからの超高齢化社会を笑顔で迎えられるよう継続した活動を展開していくことを決め、新会長に川崎支部の菅原君代さんを選任しました。



生育を確認する参加者

4/22

巡回指導で技術向上狙う JA花き部会

栽培初心者セミナーを行いました。栽培歴が浅い生産者の圃場を巡回し、圃場管理や病害虫防除、農薬散布などをする際の注意点を確認し、技術習得に努めました。

新採用職員農業研修を行い、入組1年目の職員が田植え作業を体験しました。JA花泉支店の小野寺龍也職員は「初めて農作業をしてみて、やりがいを感じた」と話しました。

5/8

農作業通じ地域農業学ぶ



稲苗を手渡しする新採用職員⑥



栽培管理技術を学ぶ参加者

5/15

データ駆動型農業に理解 県南広域振興局農政部

トマト栽培管理研修会を行いました。外気導入(高温対策)事例と、環境モニタリングデータ活用事例の現地研修を行い、データ駆動型農業に理解を深めました。



テープカットで子ども食堂のスタートを祝う参加者

5/2

子ども食堂の始動を祝う 川の駅子ども食堂を運営する会(川崎)

住民同士のふれあいの機会を増やそうと、第1回子ども食堂を開きました。JA川崎青年部や地元団体などが食材を提供。カレーライスを作り、幅広い世代が昼食を囲みました。

4/19

種芋を植えて収穫に期待 いてみてっぺし藤沢



一生懸命に種芋を植える子どもたち

子ども食堂に参加する園児・児童6人と保護者は、JA女性部藤沢中央支部の指導で、「男爵イモ」「とうや」の種芋を植え、秋の収穫に大きな期待を膨らませました。



PROFILE

尾形 元希さん (21)
Genki Ogata
千厩町小梨

2003年千厩町生まれ。高校を卒業後、就農し、家業の酪農に携わる。飼養頭数70頭、草地35%。両親、兄、祖母と5人暮らし。

黄金の郷

こしえるびと

つむぐストーリー vol.125

高い志のもと、日々“キラリ”と光る活動をしている人たちがいる。“黄金の郷”いわて平泉を支える、魅力溢れる“こしえるびと”のメッセージをシリーズで紹介していく。

幼い頃から牛がいる生活

田園地帯を見下ろす丘の上の牛舎で、一頭一頭の体調を確認しながら搾乳をする尾形元希さん。父の誠さん、兄の幸希さんと協力しながら手際よく作業を進めていく。

酪農を営む家に生まれた元希さん。学校から帰ってくると、牛舎の近くの遊び場に直行し、家族が牛の世話をする姿を見ながら育った。農業を目指したきっかけは中学生の時、誠さんに「酪農の仕事を体験してみるか」と誘われたこと。やってみると酪農という仕事に「自分に合っている」と感じ、高校卒業後に迷わず就農。酪農の道へ突き進むと決め、家業に加わった。最初は、牛に蹴られたりするのはないかと恐る恐る行っていた作業も、就農して4年目の今では楽しく行っている。

循環型農業を実践

元希さんの家族が経営するイタバシファームは、牧草を全て自家生産し、地域の水田で取れるわらを利用するなど循環型農業を実践している。配合飼料を減らす工夫をしながら、自給飼料を与える取り組みにも力を入れている。

毎日の餌やりや搾乳などの管理は、家族で協力して行う。乳量や餌を食べる量、便の観察などを通して、牛の体調に変化がないか皆で気を配りながら作業を行っている。また、牛が暑さを感じてないか、牛に冷たい風が当たってないかなど、飼育環境にも気を配る。「酪農は誰にでもできる仕事ではない」と元希さん。大型トラクターを操縦して牧草やわらをロールにする作業や、搾乳の仕事は特別感があり、やりがいを感じている。

酪農を続けていきたい

飼料や生産資材の高騰で酪農家の減少が続いているが、「ずっと酪農をしていきたい」と笑顔で話す元希さん。いずれは牛舎を新しくして、牛が快適に過ごせる環境を作りたいと考えている。酪農家は、牛乳を生産するのが仕事。搾乳量が増えれば経営が安定する。一頭から搾乳できる量、一日に搾乳できる量を増やしていきたいと考えている。

飼料にデントコーンを与えることなども視野に入れ、自給飼料の生産量とのバランスを取りながら、頭数増を計画したいと将来を見据える。「地域全体で協力して酪農を盛り上げていきたい」。農業の明るい未来に思いをはせ、父の助言と兄の背中を追いかけるながら、元希さんは今日も笑顔で汗を流す。

笑顔が広がる酪農経営を

千厩町小梨 尾形 元希 さん

生産資材ひろば

6月～8月は
農薬危険防止運動の実施期間です！

令和7年度のテーマは『**使用前、
周囲よく見て、ラベル見て**』です。
期間中は、周辺環境への農薬の飛散防止を徹底することを重点的に指導します。



◎詳しくは、『農林水産省ホームページ』をご覧ください。
http://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_tekisei/



中干しを行い
活力のある稲を作しましょう！

6月に入り、圃場の管理に忙しい時期となりました。
今回は中干しについて紹介します。

- 1株当たりの茎数が25本程度になったら、降雨が比較的少ない6月25日ごろまでに開始し、幼穂形成期（7月10日ごろ）までに終わらせてください。
- 田面に小さな亀裂が生じ、軽く踏んで足跡が付く程度が中干しの目安です。



○中干しの実施によって、根の伸長促進と健全化を図る事ができます。適期の中干し実施をお願いします。

お祭り会場で金色の風をPR！



5月3日に平泉町で開催された春の藤原まつりにて、岩手のブランド米「金色の風」をPRしながら、販売しました。全国からたくさんの観光客が来場し、去年よりたくさんの方の手に取ってもらいました。

営農TOPICS

一関地方集落営農法人化相談会

一関地方基盤整備事業等の受益地区では、営農組織の設立や集落営農組織の法人設立に向けた取り組みが各地域で進んでおります。

そこで、基盤整備事業受益地区および当地域以外が目指す営農の姿（集落営農組織の設立または法人設立）を実現するため、一関地方農林業振興協議会が対応をいたします。

	開催日			場所
第1回	令和7年	6月20日(金)	13時30分～	JAいわて平泉 営農振興センター (一関市川崎町薄衣字久伝18-1)
第2回	〃	8月22日(金)	〃	
第3回	〃	10月17日(金)	〃	
第4回	〃	12月19日(金)	〃	
第5回	令和8年	1月23日(金)	〃	
第6回	〃	2月20日(金)	〃	



【お申し込み・お問い合わせ】
相談日の10日前までに、下記のいずれかにご連絡ください。
○JA営農振興課 (TEL 34-4001) 担当：千葉
○一関市農林部農政推進課 (TEL 21-8225) 担当：佐藤
○平泉町農林振興課 (TEL 46-5564) 担当：鈴木
○一関農業改良普及センター (TEL 52-4961) 担当：藤原

生産者の紹介

私たちも利用しています

菅原 良博さん(54) 藤沢町西口
トマト 40[㍓]
生産者から一言
兄やおい2人もトマト農家。良い刺激を受けながらトマトの生産に励んでいます。



農作業パート・アルバイト
募集中!!

無料職業紹介所グリーンワーク

一関市川崎町薄衣字久伝 18-1

JA営農振興課 34-4001
園芸課 34-4003



HPはこちらから

和牛枝肉販売成績 令和7年5月

	格付	雌			去勢			上物率 (格付4等級以上)
		枝重(kg)	単価(円)	販売額(円)	枝重(kg)	単価(円)	販売額(円)	
JAいわて平泉販売分	5等級	432	2,477	1,065,388	542	2,241	1,215,312	100.0%
	4等級	522	2,151	1,124,492	511	2,073	1,060,452	
	3等級							
販売頭数 31 頭		※枝重、単価、販売額は平均値						

出荷月間最高販売牛
血統紹介

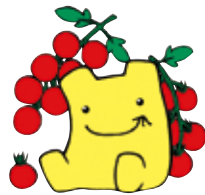
雌の部
勝乃幸×菊福秀×安福久
A5 441kg 2,623円
去勢の部
福之姫×百合茂×安福久
A5 643kg 2,550円

県南子牛市場 令和7年5月16日

支 部	雌				去勢				合計		
	頭数	高値	安値	平均価格	頭数	高値	安値	平均価格	頭数	平均価格	前回比(%)
一 関	13	722	455	548,138	25	734	422	619,036	38	594,782	120.0%
花 泉	20	773	438	572,495	39	879	276	627,367	59	608,766	103.9%
平 泉	3	564	444	494,267	7	633	524	586,300	10	558,690	94.2%
千 厩	18	737	353	531,178	10	934	378	625,020	28	564,693	96.8%
藤 沢	2	556	452	503,800	6	673	508	595,467	8	572,550	105.7%
大 東	16	650	406	513,081	21	923	367	618,252	37	572,773	92.7%
東 山	6	857	487	615,817	12	756	359	625,075	18	621,989	99.8%
室 根	11	729	470	576,700	11	823	592	720,700	22	648,700	101.3%
川 崎	1	602	602	601,700	4	848	679	751,850	5	721,820	121.7%
合計・平均	90	857	353	549,743	135	934	276	631,775	225	598,962	103.2%

5月市場
最高販売額の
血統構成
雌 父：諒太郎
母の父：安福久
祖母の父：勝忠平(東山)
去勢 父：福勝鶴
母の父：美国桜
祖母の父：勝忠平(千厩)

移動金融店舗車 『このみん号』 運行スケジュール



取扱業務

貯金の入出金（現金払戻の限度額をお1人あたり30万円とさせていただきます）、定期積金の掛込、貯金通帳の記帳・繰越、電話料金・水道料金等の公共料金（電気料金除く）、県税・市税・町税等の納付、相談業務（取次業務内）

*運行スケジュールについては、天候その他諸事情により、予告なく変更・中止させていただく場合がございます。ご了承ください。

お問い合わせ
JA金融課 ☎23-3007

7月 上段：午前(10:00~11:30)、下段：午後(13:00~14:30)

月	火	水	木	金
	1 川崎出張所	2 奥玉市民センター	3 永井出張所	4 厳美出張所
	—	室根支店	黄海支店	—
7 厳美出張所	8 川崎出張所	9 奥玉市民センター	10 永井出張所	11 厳美出張所
萩荘支店	津谷川ふれあい店	室根支店	黄海支店	—
14 厳美出張所	15 川崎出張所	16 奥玉市民センター	17 永井出張所	18 厳美出張所
萩荘支店	—	室根支店	黄海支店	—
21 お休み	22 川崎出張所	23 奥玉市民センター	24 永井出張所	25 厳美出張所
	津谷川ふれあい店	室根支店	黄海支店	—
28 厳美出張所	29 川崎出張所	30 奥玉市民センター	31 永井出張所	
萩荘支店	—	室根支店	黄海支店	

※旧店舗名で記載しております。

かがやく人を紹介します

すまいるギャラリー



キラリ

心にも寄り添える看護師に
高橋 さくらさん(20)

平泉町長島

急性期医療を支える看護師を目指し、高等看護専門学校に通っています。患者さんの身体だけではなく、心に寄り添える看護師になりたいと勉強に励んでいます。他、認知症サポーター取得や心肺蘇生法講師養成講習の受講などを積極的にこなしています。趣味は音楽鑑賞で、好きなアーティストのライブやフェスに出掛けリフレッシュしています。

皆さんの声 お届けします!

☑ わが家の花壇にもシバザクラが咲きました。隣に咲いているネモフィラと一緒に、庭を華やかにしています。
大東町 Sさん(60代)

☑ 地産地消のお店の紹介を楽しみにしています。
平泉町 Oさん(40代)

☑ 田植え作業も最盛期、ぜひ天気に恵まれ、味の良いお米ができるよう願っています。
川崎町 Yさん(80代)

☑ すまいるギャラリー・二人三脚のご夫婦にほっこりします。いつまでも仲良く、お元気に過ごしてほしいです。
藤沢町 Kさん(70代)

☑ 須川の道路開通しました。春が来ました。今年も温泉に行きます。一関の宝を大事にしましょう。
赤荻 Kさん(70代)

☑ こしえるびと、楽しみにしています。いろいろなことへ挑戦する人に尊敬の念を感じます。皆さん頑張ってください。
大東町 Oさん(60代)

くらしのヒント! JA事業Q&A

Q がんへの備えは
どのようにしたらいいですか?

A 知っていますか?がんは今、2人に1人が診断されると言われる時代ですが、がんの死亡率は低下し5年生存率は向上しており、「付き合っていく病気」に変わってきています。もしもの時、しっかり治療に専念できるように備えておくことが大切です。
JAのがん共済は今年4月にリニューアルしました。上皮内がんを含むさまざまながんや脳腫瘍の診断時、再発時、入院、手術、通院など幅広く保障します。
詳しくは各支店にお問い合わせください。

花泉支店 LA 岩淵 由紀

ケアコンシェルジュ

ゲームで腕を動かして
ひもを動かかし人形を登らせるゲームを行いました。腕を動かすため、可動域を広げる訓練になります。



JAデイサービスセンター
いいの丘

〒029-0803 一関市千厩町千厩字境田153-12
TEL 0191-52-5668



JAデイサービスセンター
もぐっく

〒021-0901 一関市真柴字原下4-1
TEL 0191-31-1538

発信! 情報 ぶらざ

あぐりジャーナル

“つくる”をテーマにJA役員が思いを綴ります

認定地域の取り組み



理事
佐藤 圭一
(一関)

一関市舞川地区・平泉町長島地区・奥州市生母地区にまたがる束稲山麓地域は、令和5年1月に日本農業遺産に認定されました。束稲山麓地域農業遺産推進協議会では、地域活性化および保全に向けたさまざまな活動に取り組んでいます。
今年度事業の一つに「高校生による聞き書き」を計画しています。高校生が当地域内の農家の方を訪問し、一対一の対話によって受け継がれてきたその知恵や技を「聞き書き」、記録、発信する取り組みです。

舞川地区では、耕作者が高齢となり存続が危ぶまれた棚田を、舞川に移住してきた若者が引き継ぎ、令和3年からオーナー制度を始め、毎年約50組のオーナーが県内外から参加して昔ながらの米作りを体験しています。オーナーの中には定年退職を機に首都圏から舞川に移住し、田舎暮らしを満喫している方もいます。金山棚田は令和4年、農林水産省「つなぐ棚田遺産」に認定されました。私たち地域活動団体は、このような地域の農業を守るための活動を後押ししています。

うまく干せるかな?

洗濯物干しゲームを行いました。いろいろな物の中から衣類を選び、うまく干せるか競いました。

無料年金相談会を開催します

JAでは、これから年金の請求手続きをされる方などを対象とした年金相談会を開催します。社会保険労務士が無料でご相談をお受けしますので、相談を希望される方はあらかじめご予約下さい。



【相談会日程】 **完全予約制**

開催日	場 所	時 間
7月4日(金)	平泉支店	午後1時～午後7時
7月5日(土)	一関中央支店	午前9時～午後3時
7月6日(日)	花泉支店	

※希望日時をお問い合わせの上、必ず事前予約をお願いいたします。

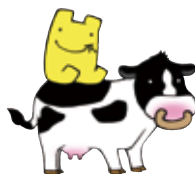
お問い合わせ・お申し込み JA各支店

産地PR動画(酪農生産者編・酪農流通編)が完成しました!!

ユーチューブでぜひ、ご覧ください。

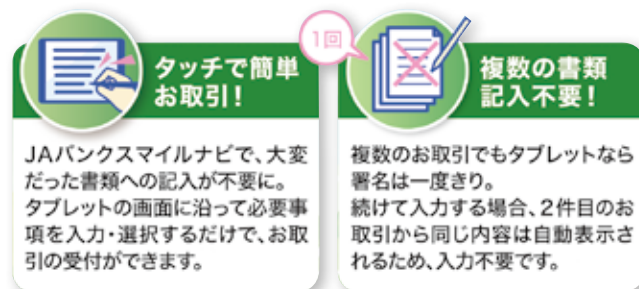


ユーチューブQR



タブレットでのお取引受け付けを開始しました!!

JA各支店の信用窓口では、6月から、タブレットでの入出金などのお取引受け付けを開始しました。タブレット導入により、書類記入が簡単になりました。ぜひ、ご利用ください。



お問い合わせ JA各支店

JA^{ss} (有)JA ラポート お客様大感謝デーのお知らせ

7月にお客様大感謝デーを開催します。

・セルフサービス店(狐禅寺、花泉、室根、川崎)

毎週水曜日 **2日、9日、16日、23日、30日** (5日間)

・フルサービス店(一関バイパス、千厩、藤沢、興田、摺沢、東山)

第1・第3土曜日 **5日、19日** (2日間)

今年の7月也大特価!!
来店特典もあります!!



皆さまのご来店 スタッフ一同 お待ちしております

お問い合わせ JAラポート各給油所

職員の動き (カッコは前所属部署)

【5月31日付】 **退職** 畠山 君子 (千厩支店)

JAいわて平泉 理事会だより

次の事項について審議され、原案通り決議されました。

第3回 4月28日開催

▶不祥事再発防止策に係る進捗状況 ▶令和7年度事業計画(数値)の一部変更 ▶令和6年度事業報告の承認 ▶自己改革工程表 ▶2025(令和7)年2月末場所別・部門別損益分析表の一部修正 ▶第11回通常総代会提出議案の決定 ▶一ノ関駅東口まちづくり株式会社の株式譲受 ▶令和7年度経費の賦課及び徴収方法の決定 ▶令和7年度総合財務計画の決定 ▶JA自己改革実践サイクル構築に関する経営戦略シート ▶令和7年産出荷契約米共同計算に係る重要事項の決定 ▶令和6年度農政総合対策本部支出報告及び令和7年度収支計画



JAバンク岩手 サマーキャンペーン2025 ～夏のちょきん大作戦～

【キャンペーン期間】令和7年**6月2日(月)～8月29日(金)**

キャンペーン期間中、対象取引をされた方に、10万円を1口として「岩手県産フルーツセット」を抽選で**県内合計100名様に**プレゼント!

対象取引 定期貯金(通帳式のみ) 新規10万円ごとに抽選権1口
対象となる方 ◎JA口座外から新規のご資金を入金いただいた方
◎JAの口座で農畜産物販売代金を受け取っている方

JAいわて平泉独自キャンペーン

【キャンペーン期間】令和7年**6月2日(月)～8月29日(金)**

期間中、下記のお取引をいただいたお客さまに

定期貯金 または 定期積金
30万円以上の新規ご契約
※ご継続の場合は、増額30万円以上



JAバンクアプリ プラス
または
JAバンクアプリのご契約
※新規またはご利用中の方

よりぞう フェイスタオル、よりぞう ボールペン プレゼント!

お問い合わせ JA各支店



草刈り機キャンペーン!

令和8年**3月31日(火)**まで

JAいわてグループ推奨型式を
特別価格でご提供!



さらに 交換用刈刃プレゼント!※工賃別途



カキマックス
GC-K403
メーカー希望
小売価格 **291,500** 円(税込)
+刈刃 L6411-91501



カキマックス
GC-K503
メーカー希望
小売価格 **313,500** 円(税込)
+刈刃 L6421-91501



カキマックス
GC705RD-FC
メーカー希望
小売価格 **345,400** 円(税込)
+刈刃 L6381-91101

7月より価格改定が予定されています。ご購入を希望される場合は、お早めに最寄りのJA農機センターへお問い合わせください。



【一口メモ】
 ・ウインナーを魚肉ソーセージに変えてもおいしく作れます。
 ・④のときに、きちんとくぼみを作ることで、にっこり笑った表情に仕上がります。

飾り巻き寿司

- ① ホウレンソウをゆで、1/3に切ったのりで巻いたものを2つ作る
- ② ごはんにしょうゆを混ぜる
- ③ のりの中央に1センチ幅でごはんをのせる
- ④ 1/3に切ったのりを半分に折り、③の上に置きくぼみを作る
- ⑤ ごはんをのせ、ウインナーを3本並べる
- ⑥ ごはんをのせ、①を並べる
- ⑦ ごはんをのせて巻く
- ⑧ 輪切りにし、眉毛の形に切ったのりをのせる



©みんなのよい食プロジェクト



花泉町涌津
鈴木 律子さん

こしえる母さんの
大地の恵み
de
ワッキャング

■材料（1本分）

- ごはん …………… 茶わん2杯
- ウインナー（ゆでたもの） …… 3本
- ホウレンソウ …………… 3～4株
- のり …………… 全形2枚（うち1枚は3つに切る）
- しょうゆ …………… 少々

クロスワード◎パズル



二重マスの文字をA～Dの順に
並べてできる言葉は？

正解者の中から10名に図書カード（500円分）を
プレゼントします。

〒021-0027 一関市竹山町7-1
JAいわて平泉 総合企画課 まで

ご応募はFAX（21-0242）、Eメールでも受け付けます。
Eメールアドレス kosheru@ja-iwatehiraizumi.or.jp

締切日 令和7年6月26日（木）（当日消印有効）

皆さまからのご応募お待ちしております。

当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

郵便はがきの裏に次の①～③
をご記入の上ご応募ください。

- ① クイズの答え
- ② 身近な話題や本誌へ一言
- ③ あなたの住所、氏名、年齢

※ご応募いただいた個人情報、当選者へのプレゼント発送に利用させていただきます。また、お寄せ
いただいた身近な話題は「皆さんの声お届けします！」コーナーに掲載させていただく場合があります。



▼5月号の答え



あなたもチャレンジ！家庭菜園



今月は **芽キャベツ**

旬彩の恵み

園芸研究家 ● 成松次郎

追肥と摘葉で大球を作る

アブラナ科野菜で太い茎にキャベツの形
状をした小さい球がぎっしりと付く様子か
ら、コモチカンラン（子持ち甘藍）とも呼
ばれます。キャベツから分化したため、似
た性質を持ちます。生育適温は18～22℃
ですが、寒さには強い反面、暑さに弱い
野菜です。小さい球を芽球といい、5～
20℃でよく締まった球が形成されます。中
間地での栽培時期は、7月に種をまき、収
穫期は12～3月です。

【品種】「早生子持」（タキイ種苗）、「ファ
ミリーセブン」（サカタのタネ）などがあり
ます。なお、球状の芽球を作らない「プチ
ヴェール」（増田採種場）は、家庭菜園向
きの品種です。

【苗作り】 少ない本数の苗では、直径9センチ
のポリポットに種を直接まき、間引いて1
本にするのが便利です。多くの苗を作ると
きは、セルトレーを使用し、発芽後に密生
部を間引き、本葉2、3枚で9センチのポット
に鉢上げします。苗作りの期間は、防虫ネッ
トで被覆します。

【畑の準備】 畑1平方メートルあたり苦土石灰
100グラムを土とよく混ぜておき、その後、畝
幅90センチを取り、中央に幅20～30センチの溝
を掘り、溝1メートルあたり化成肥料100グラムと堆

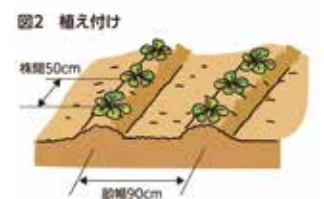
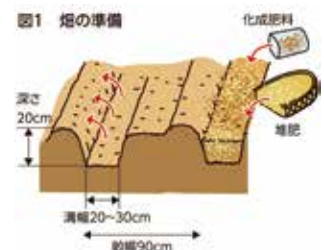
肥2グラムを施し、畝を立てます（図1）。

【植え付け】 本葉5、6枚の頃、株間50センチ
程度に植え付けます（図2）。事前に植え
穴に十分水を注ぎ、植え傷みの少ないよう
にします。

【追肥・摘葉】 追肥は植え付け後、月に1回、
畝の肩に1株当たり化成肥料10グラムをまい
て、株元に土寄せします。株が倒れないよ
う支柱を立てて誘引します。晩秋には、老
化した下葉を4、5枚取り除きます。さらに、
芽球が大きくなってきたら、下葉数枚の葉
柄を4、5センチ残して切り取ると、大球を作
ることができます（図3）。

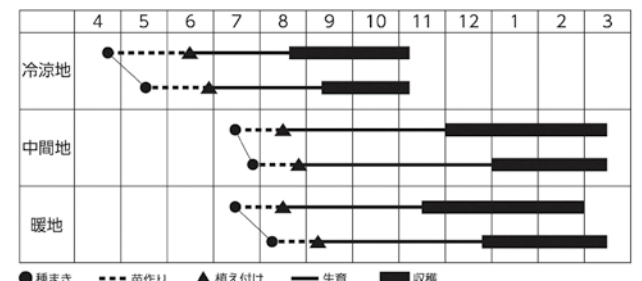
【害虫の防除】 ヨトウムシ、コナガなどは、
比較的 안전한 BT 剤で駆除します。アブラ
ムシには粘着くん液剤などを散布します。
なお、株の小さいうちは、防虫ネットでト
ンネル栽培し、害虫の被害を防ぎます。

【収穫】 固く締まった芽球をもぎ取ります。
芽球の直径2・5～3センチが良品で
す。



※関東南部以西の平たん地を
基準に記事を作成しています。

栽培カレンダー（芽キャベツ）



かんたんRecipe

芽キャベツとあさりのクラムチャウダー



- ① アサリは半分に、タマネギは薄切り、ジャガ
イモとニンジンは一口大に切る
- ② 鍋に油を入れて、タマネギを透き通るまで
炒める
- ③ ②にジャガイモとニンジンを加えて炒め、
小麦粉を入れてよく混ぜ合わせる
- ④ 小麦粉が絡まったら、水300ミリリットルとコン
ソメを加えてジャガイモが軟らかくなるまで10分ほど煮る
- ⑤ 牛乳とアサリと芽キャベツを加え、弱火で2分ほど煮てからバターを加え、塩こしょ
うで味を調える

〈材料〉作りやすい分量

- 芽キャベツ …………… 10個
- むきアサリ …………… 100g
- タマネギ …………… 70g
- ジャガイモ …………… 150g
- ニンジン …………… 80g
- 牛乳 …………… 200ml
- コンソメ …………… 小さじ1.5
- バター …………… 10g
- サラダ油 …………… 少々
- 小麦粉 …………… 大さじ1
- 水 …………… 300ml
- 塩こしょう …………… 適量



野菜ソムリエプロ
木村 千恵美さん



【豆知識】 芽キャベツには、ビタミンCと食物繊維がキャベツより多く含まれています。ビタミンCは約4倍、食物繊維は約3倍、
ビタミンB2は約7倍、β-カロテンは約14倍も含まれており、小さいながらも栄養がぎゅっと詰まっています。寒くなる時期に
収穫される野菜のため、甘さも増し、見た目もかわいいので、ぜひ食材に取り入れてみてください。



主人公の野原拓人さんは、実家の農地を守ろうと就農を決め、Uターンすることになりました。ワンストップ就農相談窓口で、品目選定に向け相談をしています。今回は、ピーマンの品目紹介です。

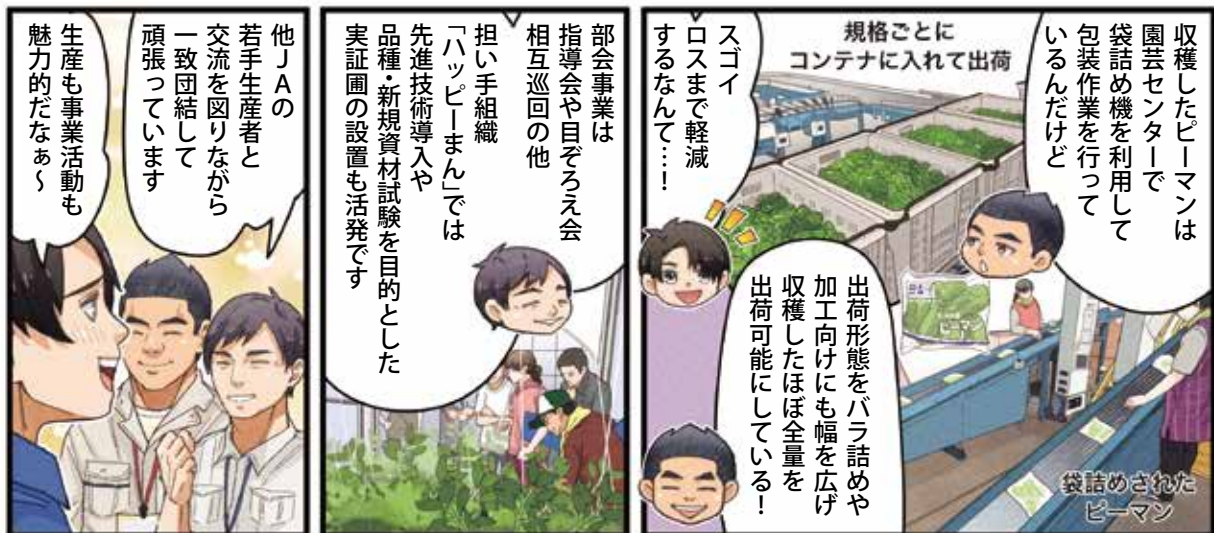
第134話 まんが：じっく

JA園芸課開催「園芸だよ！全員集合」より③

長期間、安定した収量・収益を確保したい方にお薦めのピーマン



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	目標収量
①ハウス栽培	○4月上旬ごろ	★5月中旬～							8,000kg /10a
②露路栽培 (トンネル無し)		○5月下旬		★7月中旬～					6,000kg /10a



編集後記

▽普段から汗をかく習慣などにより、本格的な夏を迎える前に暑さに慣れることで熱中症を防ぐことができるそうです。暑熱順化と言いい、軽い運動や入浴で汗をかくことが有効です。熱中症は、梅雨時の晴れ間や梅雨明けの時に発症します。夏の暑さが年々厳しさを増す中、熱中症には十分注意をしながら農作業に励んでほしいと思います。(阿部)

▽小学生に向けた食農教育や、当JAの新採用職員との研修、市場関係企業との交流会など、さまざまな行事の一環として、管内各所で田植え体験が行われました。政府備蓄米放出やトランプ関税など、国内農業を揺るがすニュースが多い今こそ、自らの手で作る喜びを得られる農業体験は非常に有意義なものではないでしょうか。この田植え体験が、農業の未来を考える一つのきっかけになれば幸いです。(熊谷)

